

パラレルACOS Ø·PX7300RX

ライセンス管理ツール(ACOS-2 Licensemanager) のご紹介

2025年9月

NEC インフラ・テクノロジーサービス事業部門 コンピュート統括部 ACOSグループ

NECPF サーバストレージ統括部 エンタープライズグループ

NES DXソフトウェア開発事業部門 システムPF開発統括部 メインフレームサービス開発グループ

NEC \Orchestrating a brighter world

- Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

*掲載の会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

■ 製品名の記載について

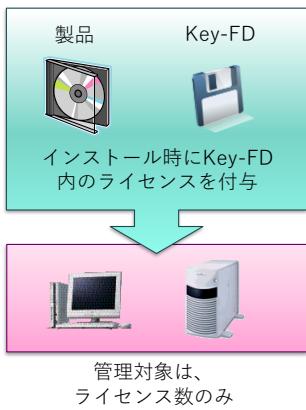
本資料では以下の略称を使用します。

- Windows : Microsoft® Windows® operating system

【開発の背景】

Key-FDによるライセンス管理の課題

従来のライセンス管理



◆ FD媒体の収束

◆ FD装置をもたないPC/サーバの増加

◆ セキュリティ強化による媒体利用不可

◆ ライセンス払い出し先が管理できない

◆ HW障害等によるライセンスの紛失

FD媒体を利用しないライセンス管理およびその機能強化が必要

従来のKey-FDを利用したライセンス管理は、以下のような状況にあります。

- ・ FD媒体の収束
→今後Key-FDの継続的な提供が困難になると予測される。
- ・ FD装置をもたないPC/サーバの増加
→PCやサーバマシンでFD装置(FDドライブ)が標準装備になっていないものが増えており、その場合、インストール時に別途USBなどの外付けのFD装置が必要となる。
- ・ セキュリティ強化によるFD媒体利用不可
→セキュリティポリシーやツールにより、FDなどリムーバブル媒体の利用が制限された環境が増えている。
- ・ ライセンス払い出し先が把握できない
→Key-FDでは、ライセンス数の管理しかしていないため、実際にどのクライアントにライセンスを払い出しているのかが容易に把握できない。
- ・ HW障害等によるライセンスの紛失
→Key-FDの方式では、製品のアンインストール時に、Key-FDに対してライセンスの返却(Key-FDへのライセンス情報の書き戻し)を実施するが、クライアントのHW故障や、OSが起動できない状況になると、ライセンスの返却ができずに紛失してしまう場合がある。

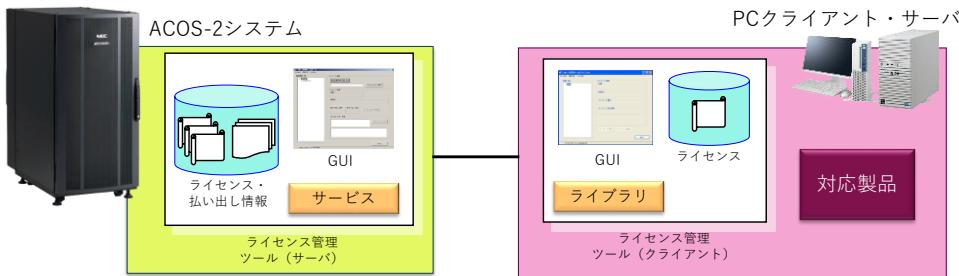
今後は、FD媒体を利用しないライセンスの管理および、その機能強化が必要となってきています。

【開発のねらい】

ACOS-2をサーバとしたライセンスサーバ管理方式を採用し、GUIによるライセンス管理の可視化、保守を実現
➤FD媒体を利用しないライセンスの払い出しを可能とする。
➤ライセンスの払い出し先を容易に把握可能とする。
➤ライセンスの返却をライセンスサーバから可能とする。



ACOS-2にライセンス管理ツール（サーバ）を標準実装し、
クライアントにはライセンス管理ツール（クライアント）を提供



© NEC Corporation 2025

3

Key-FDを利用したライセンス管理での課題を解決するため、ACOS-2をライセンスサーバとしたライセンス管理方式を採用するとともに、ライセンス管理を視覚的に行うためのライセンス管理ツールを提供します。ライセンス管理ツールは、ACOS-2側で動作するライセンス管理ツール（サーバ）と、製品を導入するPCクライアント・サーバ側で動作するライセンス管理ツール（クライアント）で構成されています。

ライセンス管理ツールによるライセンス管理は、以下のような実装となっています。

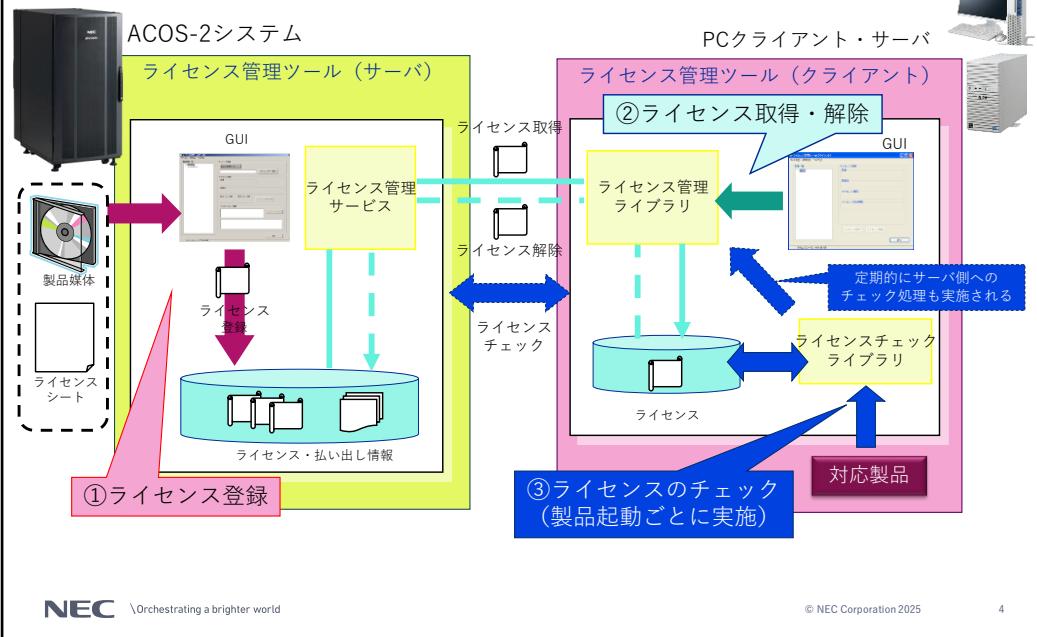
- ・導入する製品のライセンスは、ライセンス管理ツール（サーバ）に登録することで、集中管理されます。
- ・各製品のライセンスは、製品を利用するPCクライアント・サーバ側のライセンス管理ツール（クライアント）からの要求に従い、製品毎に払い出されます。
- ・製品利用時には、払い出されたライセンス情報が正しく取得されているかのチェックを行い、起動可否が判断されます。

また、ライセンス管理ツール（サーバ）は、GUIにより、ライセンスの払い出し先の情報を表示することや払い出し先のPCクライアントのライセンスを無効にする処理を行うことが可能となっています。

なお、ライセンス管理ツール（サーバ）は、今後、標準修正で、ACOS-2に標準実装されます。ライセンス管理ツール（クライアント）は、ライセンス管理に対応した製品に同梱し、提供されます。

【機能イメージ】

ライセンスの登録、取得、解除、チェック



NEC \Orchestrating a brighter world

© NEC Corporation 2025

4

ライセンス管理ツールは、製品導入を行った各PCクライアント・サーバの製品ライセンスを管理するため、以下の機能を持っています。

① ライセンス登録

ACOS-2上のライセンス管理ツール（サーバ）のGUIから実施します。

製品媒体内の製品情報の読み込みと、製品に同梱されたライセンスシートに記載されたライセンスキーを入力することで、ライセンス登録を行うことができます。

② ライセンス取得・解除

製品を導入したPCクライアント・サーバ上のライセンス管理ツール（クライアント）のGUIから実施します。

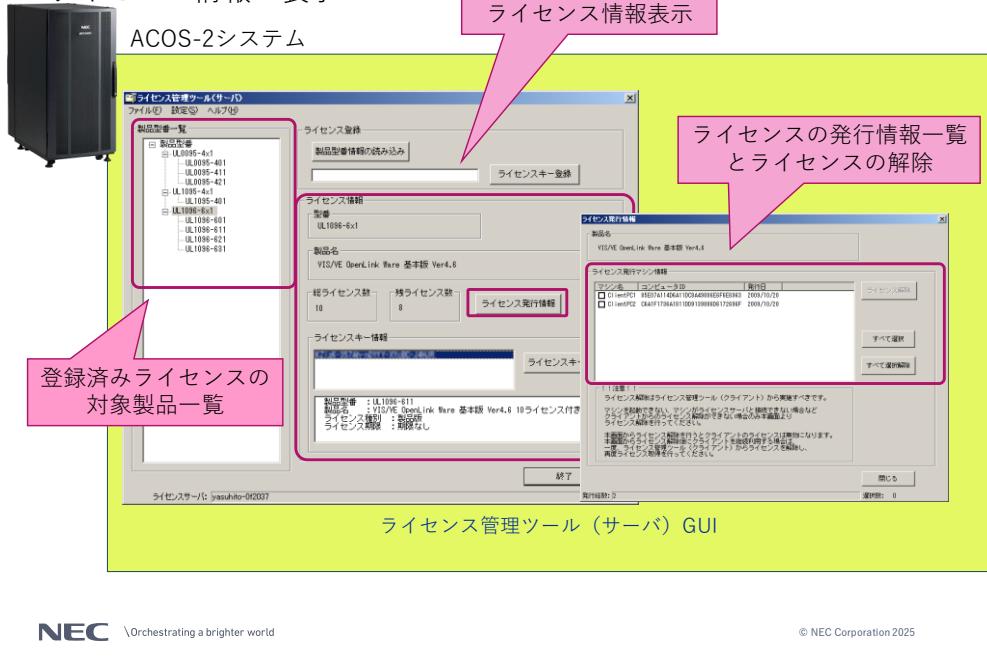
ライセンス管理ツール（サーバ）から対象製品のライセンスを取得し、PCクライアント・サーバ上で対象製品を使用することができます。また、対象製品を使用しない場合には、ライセンスの解除を行うことで、ライセンス管理ツール（サーバ）へ対象製品のライセンスを返却することができます。また、ライセンスの解除は、ライセンス管理ツール（サーバ）からも行うことができます。

③ ライセンスチェック

ライセンス管理ツールに対応した製品が起動する際に、ライセンスのチェックを行います。ライセンス管理ツールは、対象製品が起動する際に、ライセンスが正しく取得されているかどうかのチェックを行います。ライセンスの取得状態が正しくない場合は、対象製品の起動処理を取りやめたり、警告メッセージの表示などを行います。また、チェック処理に関するログの出力も行います。

【機能イメージ】

ライセンス情報の表示



NEC \Orchestrating a brighter world

© NEC Corporation 2025

5

④ライセンス情報の表示

ライセンス管理ツール（サーバ）のGUIでは、各製品のライセンス情報の表示と管理を行うことができます。

GUIのメイン画面では、以下の情報が表示されます。

- ・ライセンス登録を行った製品の一覧
- ・上記各製品の詳細情報（型番、製品名、総ライセンス数、残ライセンス数、登録済ライセンスキー情報など）

メイン画面のライセンス発行情報ボタンをクリックすることで、ライセンスを発行した各PCクライアント・サーバの情報（マシン名、コンピュータID、ライセンス発行日）を表示することもできます。また、発行したライセンスを解除することもできます。

【ライセンス管理ツール（サーバ）】

以下の標準修正で利用可能

(ACOS-2/MP R10.1以降は標準対応)

- ACOS-2/MP R9.1 標準修正#07 (2009/11/30)
- ACOS-2/MP R8.1 標準修正#09 (2010/05/31)
- ACOS-2/MP R7.1 標準修正#10 (2010/03/31)
- ACOS-2/MP R6.1 標準修正#13 (2009/12/25)
- ACOS-2/MP R5.1 標準修正#17 (2010/07/30)
- ACOS-2/MP R4.1 標準修正#15 (2010/10/29)
- ACOS-2/MP R3.1 標準修正#14 (2010/11/30)
- ACOS-2/MP R2.1 標準修正#13 (2010/12/28)
- ACOS-2/MP R1.1 標準修正#14 (2011/01/31)

【ライセンス管理ツール（クライアント）】

以下の対応製品に同梱

対応製品一覧

プロダクト名	型名
FileNavigator for ACOS-2 Ver4.1	UL0095-4x1
FileConverter for ACOS-2/iStorage Ver2.3	UL1095-401
refam/disk for ACOS-2 Ver1.3	UL1098-3x1
ACOS/VS Ver2.5	UL1097-5x1
VIS/VE OpenLink Ware 基本版 Ver4.6	UL1096-6x1
VIS/VE OpenLink Ware 拡張版 Ver4.6	UL1096-6x2
VIS/VE VisualFEP 基本版 Ver4.6	UL1096-6x3
VIS/XE OpenLink Ware 基本版 Ver1.8	UL1162-7x1
VIS/XE VisualFEP 基本版 Ver1.8	UL1162-7x2

※上記のバージョンおよびそれ以降で対応



\Orchestrating a brighter world